

「緊急注意喚起のお知らせ」

一般社団法人日本移植学会
会員の皆様へ

(一社)日本移植学会理事長
高原 史郎

すでに報道にもありますように、4月13日に沖縄県浦添市の八重瀬会同仁病院で行われた生体腎移植において、出血多量によりドナーが術中死に至る、極めて重大かつ深刻な事態が生じました。生体移植腎採取術によるドナーの死亡は国内で初めてです。本手術は腹腔鏡下で行われております。ドナーの安全を担保できなかったことは、生体臓器移植の根幹を揺るがしかねない由々しき事態です。

同仁病院から日本移植学会に対し、事故調査委員の派遣依頼がありました。日本移植学会のみならず関連学会とも連絡しながら、学会として対応してまいります。

生体臓器移植に係る全ての方々におかれましては、生体ドナーの安全に対しさらに留意されますよう、お願い申し上げます。